

汚れた唾液を吸い取る お手軽吸引器

解説 岡村 泰斗 二子玉川OM歯科クリニック院長



寝たきりで状態を起こすのが難しい人の口腔ケアを行うときは、唾液や汚れを吸い取る吸引器があると便利です。しかし、一般家庭などで入手するのは困難です。そこで、100円ショップで入手できる、園芸用の「チューブ水差し」を活用したお手軽吸引器の作り方と使い方を紹介します。

チューブ水差しはどこの100円ショップでも扱っていますし、お手軽吸引器は作り方も使い方も簡単です。内部のチューブを取り外してしまうので、再度ポンプを押しても、一度吸い取ったものが逆戻りすることはありません（ただし、角度によっては逆戻りも起こりうるため、気をつけましょう）。

また、先端を切って穴を大きくするとき、少しずつ、吸引の具合を見ながら行いましょう。最初にあまり大きく切ってしまうと、使いにくくなる場合があります。

寝たきりの人の場合、口腔ケア中に汚れや唾液を誤嚥しないように十分注意する必要があります。口腔清拭専用のウェットシートでこまめに拭き取りながら行うのが一般的ですが、それだけでは間に合わないこともあるでしょう。そのようなときに、このお手軽吸引器があると、素早く取り除けて便利です。場合によっては、ウェットシートの節約にもなります。ぜひ、利用してみてください。



【用意するもの】

園芸用のチューブ水差し

【作り方】

チューブ水差しのふたを開け、キャップに付着している内側のチューブを取り外す、もしくは切り落とします。キャップを閉めれば完成です。吸引しにくいときは、先端を切って穴を大きくしましょう。

【使い方】

利用者のお口に入れる前にポンプはあらかじめ押しおきます。お口の中に先端を差し込み、ポンプの手を離します。先端から汚れや唾液が吸い取られます。